

大阪大学先導的学際研究機構
生命医科学融合フロンティア研究部門
シンポジウム

細胞テクノロジーと オルガノイドの新展開

2022年3月28日[月] 13:00-16:30

開催場所 大阪大学医学系研究科

最先端医療イノベーションセンター (CoMIT) 1階マルチメディアホール

開催形式 オンサイトおよびWebによるハイブリッド形式

参加費 無料

参加申し込み方法



QRコード、もしくは下記サイトからお申し込みください。
<https://www.entry-sys.net/otrisymposium/user/8/input.php>

お問い合わせ 先導的学際研究機構 生命医科学融合フロンティア研究部門
office@ifremed.otri.osaka-u.ac.jp

13:00-13:05 開会挨拶
尾上 孝雄
大阪大学 理事・副学長／先導的学際研究機構・機構長

13:05-13:10 部門長からの挨拶
西田 幸二
大阪大学 医学系研究科・教授／
先導的学際研究機構
生命医科学融合フロンティア研究部門・部門長

講演 | 第一部 オルガノイドの新展開 座長: 西田 幸二

13:10-13:40 講演1 [招待講演]
オルガノイド医学の展望
武部 貴則
東京医科歯科大学 統合研究機構・教授／
Cincinnati Children's Hospital (US)

13:40-14:10 講演2 [招待講演]
オルガノイド技術による
ヒト消化器疾患研究への展望
佐藤 俊朗
慶応義塾大学 医学部・教授

14:10-14:40 講演3
眼オルガノイド研究
西田 幸二
大阪大学 医学系研究科・教授／
先導的学際研究機構
生命医科学融合フロンティア研究部門・部門長

14:40-14:50 休憩 (10分)

講演 | 第二部 細胞テクノロジー 座長: 保仙 直毅

14:50-15:20 講演4
CAR-T細胞療法の臨床と基礎研究
保仙 直毅
大阪大学 医学系研究科・教授／
先導的学際研究機構
生命医科学融合フロンティア研究部門・兼任教員

15:20-15:50 講演5 [招待講演]
細胞間コミュニケーションの操作による
多細胞組織のデザイン
戸田 聡
金沢大学 ナノ生命科学研究所・助教 (Jr. PI)

15:50-16:20 講演6 [招待講演]
iPS細胞を材料とした
即納型汎用性T細胞製剤の開発
一がんおよびウイルス感染症への応用一
河本 宏
京都大学 ウイルス・再生医科学研究所・副所長／
再生免疫学分野・教授

16:20-16:30 閉会挨拶
金田 安史
大阪大学 理事・副学長／
先導的学際研究機構
生命医科学融合フロンティア研究部門・兼任教員

主催: 先導的学際研究機構 生命医科学融合フロンティア研究部門

iFremed

大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

細胞テクノロジーとオルガノイドの新展開

講演者プロフィール

講演1 [招待講演]



武部 貴則

東京医科歯科大学 統合研究機構・教授／
Cincinnati Children's Hospital (US)

2011年横浜市立大学医学部医学科卒業。2013年、世界で初めてiPS細胞から血管構造を持つヒト肝臓原基（肝芽）を創り出すことに成功。2019年にはヒトiPS細胞から肝臓・胆管・膵臓を連続的に発生させることに成功。デザインや広告の手法で医療情報を伝え、新しい医療へのアップデートを目指す「ストーリー・メディカル」の普及にも力を入れている。2014年ベルツ賞、2018年日本学術振興会賞、2019年日本学士院学術奨励賞、日本医学会総会奨励賞「外科系部門」を受賞。専門は再生医学、コミュニケーション・デザイン学。

講演2 [招待講演]



佐藤 俊朗

慶應義塾大学 医学部・教授

慶應義塾大学医学部内科研修医を経て、同大学院医学研究科（内科学）へ入学。日比紀文教授の指導で炎症性腸疾患の粘膜免疫研究を行い学位を取得。大学院後半より腸管上皮幹細胞研究を開始した。2007年から オランダHubrecht研究所、Hans Clevers lab博士研究員として腸管上皮幹細胞培養の研究に従事し、腸管上皮幹細胞の培養の確立を行った。平成23年から、慶應義塾大学医学部消化器内科でPhysician scientistとして基礎研究と臨床業務に従事。2018年11月より現職に至る。

講演3



西田 幸二

大阪大学 医学系研究科・教授／
先導的学際研究機構
生命医科学融合フロンティア研究部門・部門長

1988年大阪大学医学部卒業。大阪厚生年金病院医員、京都府立医科大学助手、米国ソーク研究所研究員、大阪大学大学院医学系研究科助手、講師、助教授を経て、2006年東北大学大学院医学系研究科教授、2010年より大阪大学大学院医学系研究科教授、2017年大阪大学先導的学際研究機構部門長（兼任）2019年大阪大学医学部附属病院AI医療センター長（兼任）。専門は眼科学、再生医学。

講演4



保仙 直毅

大阪大学 医学系研究科・教授／
先導的学際研究機構
生命医科学融合フロンティア研究部門・兼任教員

1994年大阪大学医学部卒業。第3内科（岸本忠三教授）に入局し、血液内科研修、大学院卒業の後、2003年よりStanford大学Irving Weissman研究室に留学し、Scienceの面白さを学んだ。2007年に帰国後し、大阪大学医学部保健学科癌幹細胞制御学寄附講座准教授、2020年より現職。専門は血液がんに対するCAR-T細胞の基礎研究及び臨床。

講演5 [招待講演]



戸田 聡

金沢大学 ナノ生命科学研究所・助教 (Jr. PI)

2014年に京都大学大学院医学研究科（長田重一研究室）にて学位取得後、2015年にカリフォルニア大学サンフランシスコ校にて博士研究員（Wendell Lim研究室）、2019年より金沢大学ナノ生命科学研究所助教（Jr.PI）に着任。専門分野は、生命機能を作り出してその動作原理を明らかにする合成生物学で、細胞間相互作用のルールを設計して細胞集団のふるまいを検証することで、組織形成の仕組みの理解や新たな組織構築技術の開発を目指す。

講演6 [招待講演]



河本 宏

京都大学 ウイルス・再生医科学研究所・副所長／
再生免疫学分野・教授

1986年京大医学部卒。内科医として3年間研修後、1989年京大病院第一内科大学院伊藤和彦研で遺伝子治療の研究。1994年京大胸部疾患研究所（現ウイルス再生研）桂義元研で造血過程およびT細胞分化の研究を開始。2001年京大医学部湊長博研助手。2002年横浜理研免疫センターチームリーダー。2012年京大再生研教授。2016年改組によりウイルス再生研教授、同副所長。2020年藤田医科大学教授兼務。